

## アロンアルファ EXTRA2000 シリーズ技術資料



### 1. 特長

- 1) 多孔質材料(皮革・厚紙・木材等)の接着性が良好です。
- 2) 比較的クリアランスのある個所でも接着が可能です。
- 3) 硬化物がクリアで、美しく仕上がります。
- 4) 接着耐熱性が良好で、信頼性の高い瞬間接着剤です。

### 2. 一般性状

単量体の性状	EXTRA2000	EXTRA2020
外観	無色透明液体	
主成分	エチル - シアノアクリレート	
粘度(mPa・s/25 )	2 . 0	1 0 0

### 3. 接着性能

#### 3. 1 セットタイム ( ≤sec)

被着体	EXTRA2000	EXTRA2020	#201ZC (従来超速品)
PVC	1	1	3
ABS	1	1	3
A-PET	3	7	3
PC	1	1	20
POM	20	20	15
FRP	20	30	60
NR	7	10	5
EPDM	1	1	3
鉄	5	10	20
SUS	20	30	45
ブナ	10	10	15
厚紙	10	15	20
牛革	30	30	90
高クリアランス PVC	60	60	90

試験方法 J I S K 6 8 6 1 - 1 9 9 5 に準拠

高クリアランス PVC: 厚さ 200 ミクロンのポリエチレンメッシュ(100 目)を間に挟んで測定

## 技術資料

### 3.2 接着強さ

	被着材	EXTRA2000	# 2 0 1 ZC
引張接着強さ ( N/mm <sup>2</sup> )	鉄	3 8	2 0
	POM	1 5	1 5
	FRP	2 5	2 0
引張せん断接着強さ ( N/mm <sup>2</sup> )	Ni メッキ	8 . 0	6 . 6
	POM	3 . 5	2 . 5
T 形剥離接着強さ ( N/25mm )	EPDM	3 5	2 6

試験方法 J I S K 6 8 6 1 - 1 9 9 5 に準拠

### 3.3 接着耐熱強さ

	被着材	EXTRA2000	# 2 0 1 ZC
引張接着強さ ( N/mm <sup>2</sup> )	鉄	1 6	1 . 6
引張せん断接着強さ ( N/mm <sup>2</sup> )	Ni メッキ	6 . 9	2 . 7

試験方法 J I S K 6 8 6 1 - 1 9 9 5 に準拠

試験条件 1 2 0 で1時間加熱後、1 2 0 での熱間強度を測定した。

尚、表中の値は測定値であり、保証値ではありません。

以上